

平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 24 年 8 月 3 日

会 社 名 株式会社 富士テクノソリューションズ

グリーンシート銘柄

コード番号 2336

本社所在都道府県 神奈川県

本社所在地 神奈川県厚木市愛甲 974-1

問い合わせ先 責任者役職名 経営企画部 担当 執行役員

氏 名 岩澤 隆則

TEL (045) 470-0035

1. 平成 25 年 3 月期第 1 四半期の業績（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。
 3. 千円未満は切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
25 年第 1 四半期	375,262	(19.3)	8,477	(130.9)	5,796	(314.0)
24 年第 1 四半期	314,505	(15.5)	3,672	(7.6)	1,400	(13.9)

	当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
25 年第 1 四半期	5,796	(314.0)	717 73	—	22.7	0.8	1.5
24 年第 1 四半期	1,400	(13.9)	173 37	—	19.8	0.2	0.4

- (注) 1. 期中平均株式数 25 年第 1 四半期 8,076 株 24 年第 1 四半期 8,076 株
 2. 会計処理の方法の変更 無
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率
 4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、期中平均株価の把握が困難なため、記載を省略しております。

(2) 財政状態

	総 資 産		純 資 産		自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 純 資 産
	千円	千円	千円	千円	%	円 銭
25 年第 1 四半期	743,722	28,448	28,448	7,759	3.8	3,522 64
24 年第 1 四半期	621,811	7,759	7,759	—	1.2	960 84

- (注) 期末発行済株式数 25 年第 1 四半期 8,076 株 24 年第 1 四半期 8,076 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
25年第1四半期	25,888	1,946	55,484	309,265
24年第1四半期	△2,350	△9,036	15,350	211,910

2. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
	千円	千円	千円					
通 期	1,660,000	35,000	34,000	—	—	—	0 0	0 0

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 4,210円00銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

第 37 期 第 1 四半期報告書

(平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 6 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号)	株式会社 富士テクノソリューションズ
英文名(英文商号)	Fuji Techno Solutions Co. Inc.
コード番号	2336
代表者の役職氏名	代表取締役 高井 男
本店の所在の場所	神奈川県厚木市愛甲 974-1
電話番号	045-470-0035
連絡者	経営企画部 担当 執行役員 岩澤 隆則

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	第 37 期 第 1 四半期 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	当期累計 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	前年同期累計 自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 6 月 30 日
	I 売 上 高		375,262	375,262
II 売 上 原 価		294,853	294,853	242,481
売上総利益		80,408	80,408	72,024
III 販売費及び一般管理費		71,931	71,931	68,351
営業利益		8,477	8,477	3,672
IV 営業外収益		897	897	447
V 営業外費用		3,578	3,578	2,719
経常利益		5,796	5,796	1,400
税引前四半期(当期)純利益		5,796	5,796	1,400
法人税、住民税及び事業税		—	—	—
四半期(当期)純利益		5,796	5,796	1,400

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 37 期 第 1 四半期 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	当期累計 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	前年同期累計 自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 6 月 30 日
期中平均株式数		8,076 株	8,076 株	8,076 株
1 株当たり四半期(当期)純利益		717 円 73 銭	717 円 73 銭	173 円 37 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益		—	—	—

※潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益については、期中株価の把握が困難なため、記載を省略しております。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期別 第37期 第1四半期 自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	当期累計 自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	前年同期累計 自平成23年4月1日 至平成23年6月30日
情報処理請負事業	206,256	206,256	173,636
技術者派遣事業	153,997	153,997	129,326
フロタクト販売事業	15,008	15,008	11,542
合計	375,262	375,262	314,505

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 36 期末	第 37 期
		(平成 24 年 3 月 31 日現在)	第 1 四半期 (平成 24 年 6 月 30 日現在)
(資 産 の 部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金		225,946	309,265
2. 受取手形		3,340	6,079
3. 売掛金		227,731	202,234
4. 仕掛品		32,622	30,210
5. 前払費用		6,535	10,534
6. 前渡金		40,669	38,292
7. 短期貸付金		9,642	9,475
8. その他流動資産		8,615	8,770
流動資産合計		555,103	614,862
II 固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物		6,135	6,342
(2) 車輛運搬具		49	36
(3) 器具備品		4,160	4,570
有形固定資産合計		10,345	10,949
2. 無形固定資産			
(1) ソフトウェア		9,012	9,293
(2) リース資産		2,494	8,880
(3) その他		1,397	1,397
無形固定資産合計		12,904	19,571
3. 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券		1,205	1,205
(2) 関係会社株式		10,420	10,420
(3) 保険積立金		21,604	18,793
(4) 差入敷金保証金		23,025	24,333
(5) 会員権		15,796	15,796
(6) 長期前払費用		3,703	3,519
(7) 長期性預金		1,217	1,518
(8) 長期貸付金		25,429	24,483
(9) その他投資等		30	30
貸倒引当金		△5,475	△5,475
投資その他の資産合計		96,956	94,625
固定資産合計		120,205	125,147
III 繰延資産			
社債発行費		4,227	3,713
繰延資産合計		4,227	3,713
資産合計		679,536	743,722

科 目	期 別	第 36 期末	第 37 期 第 1 四半期
		(平成 24 年 3 月 31 日現在)	(平成 24 年 6 月 30 日現在)
(負 債 の 部)			
I 流動負債			
1. 買 掛 金		33,176	19,138
2. 短期借入金		100,000	100,000
3. 1年以内返済予定の長期借入金		47,356	51,356
4. 1年以内償還予定社債		64,800	64,800
5. 未 払 金		65,909	72,367
6. 未 払 費 用		30,029	37,123
7. リ ー ス 債 務		451	1,767
8. 未 払 法 人 税 等		897	—
9. 未 払 消 費 税 等		14,307	13,669
10. 預 り 金		2,189	2,387
11. その他流動負債		133	133
流動負債合計		359,251	362,743
II 固定負債			
1. 長期借入金		155,050	219,086
2. 社 債		75,600	64,800
3. 退職給付引当金		62,302	58,690
4. 長期未払金		2,493	2,337
5. リ ー ス 債 務		2,186	7,617
固定負債合計		297,632	352,530
負債合計		656,884	715,273
(純資産の部)			
I 株主資本			
1. 資 本 金		81,865	81,865
2. 資本剰余金			
(1)資本準備金		2,180	2,180
資本剰余金合計		2,180	2,180
3. 利益剰余金			
(1)利益準備金		1,021	1,021
(2)その他利益剰余金			
繰越利益剰余金		△62,235	△56,439
利益剰余金合計		△61,214	△55,417
株主資本合計		22,832	28,628
II 評価・換算差額等			
有価証券評価差額金		△179	△179
純資産合計		22,652	28,448
負債・純資産合計		679,536	743,722

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 36 期末	第 37 期 第 1 四半期
		(平成 24 年 3 月 31 日現在)	(平成 24 年 6 月 30 日現在)
発行済株式総数		8,076 株	8,076 株
1 株当たり純資産額		2,804 円 91 銭	3,522 円 64 銭

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			有価証券 評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金				
平成 24 年 4 月 1 日残高	81,865	2,180	1,021	△62,235	22,832	△179	△179	22,652
第 1 四半期の 変動額								
四半期純利益	—	—	—	5,796	5,796	—	—	5,796
株主資本以外 の項目の変動 額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
第 1 四半期の 変動額合計	—	—	—	5,796	5,796	—	—	5,796
平成 24 年 6 月 30 日残高	81,865	2,180	1,021	△56,439	28,628	△179	△179	28,448

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 (4) 個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 4 分の 1 に該当する金額を計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 当四半期においては、計上を省略しております。
3. 消費税の会計処理 消費税等は仮払消費税等をその他流動資産に、仮受消費税等をその他流動負債に含めて表示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第37期第1四半期（平成24年4月1日から平成24年6月30日）の業績の概況

当四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい経済環境から緩やかな回復基調にあるものの、欧州の債務危機や円高の長期化など、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社の主要顧客であります大手製造業においては、一部業種で生産量や設備投資に回復基調の兆しが見えてきていますが、円高の長期化などの影響による業績低迷の懸念が残ります。

このような厳しい経営環境下のなか、当社は「モノづくり支援のトータルソリューション」をキーワードに、引き続き製造業に対して情報処理支援の提供を推進いたしました。

分野別にみますと、情報処理請負事業につきましては、工作機械企業中心に好転が続き、受注の増加により、売上高は、206,256千円（前年同期比18.8%増）となりました。

技術者派遣事業につきましては、自動車関連企業等中心に稼働時間の増加により、売上高は153,997千円（前年同期比19.1%増）となりました。

プロダクト販売事業は、製造業の設備投資の回復により、売上高は、15,008千円（前年同期比30.0%増）となりました。

この結果、当四半期につきましては、売上高375,262千円（前年同期比19.3%増）となりました。利益面につきましては、売上高増加に伴い売上総利益は増加しましたが、外注費等売上原価の増加により、売上総利益率については1.5%減少しました。販売費及び一般管理費につきましては、固定費の削減に努めましたが、経営抜本対策の解除による増加により、営業利益8,477千円（前年同期比130.9%増）、経常利益5,796千円（前年同期比314.0%増）、当四半期の四半期純利益5,796千円（前年同期比314.0%増）となりました。

III 第37期通期の売上高及び利益の予測について

第37期通期の売上及び利益の予測につきまして、前回の発表からの変更はありません。

（単位：千円）

科 目	期 別	第36期（実績）	第37期（予想）
		〔自平成23年4月1日 至平成24年3月31日〕	〔自平成24年4月1日 至平成25年3月31日〕
売 上 高		1,429,445	1,660,000
経 常 利 益		20,283	35,000
当 期 純 利 益		16,371	34,000

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

（単位：千円）

科 目	期 別	第37期第1四半期 自平成24年4月1日 至平成24年6月30日
現金及び預金の増減額		83,319
現金及び預金の四半期首残高		225,946
現金及び預金の四半期末残高		309,265

（主な増減理由）

税引前四半期純利益5,796千円、売上債権の減少22,757千円、長期借入金の増加68,036千円、退職給付引当金の減少3,612千円、社債の減少10,800千円が主な要因であります。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 37 期 第 1 四半期
		自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日
短期借入金の増減額		—
短期借入金の四半期首残高		100,000
短期借入金の四半期末残高		100,000

(主な増減理由)

増減はありません。

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 37 期 第 1 四半期
		自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日
長期借入金の増減額		68,036
長期借入金の四半期首残高		202,406
長期借入金の四半期末残高		270,442

(主な増減理由)

約定返済及び新規借入による増加です。

(注) 長期借入金は 1 年以内返済予定の長期借入金を含んでおります。

V その他

該当事項はありません。